



3、4 月度「スカパー! サヨナラ賞」受賞選手が決定！ セ・リーグは青木宣親選手（東京ヤクルトスワローズ） パ・リーグは中田翔選手（北海道日本ハムファイターズ）

今シーズンも受賞選手をより詳しくご紹介するため
PR アンバサダー・倉持明日香が選手に直撃インタビュー！

スカパー! は、2012 年よりセントラル、パシフィック両リーグが制定する月間「スカパー! サヨナラ賞」に協賛してきました。今シーズンも本賞に協賛しており、3、4 月度受賞選手に選ばれた青木宣親選手（東京ヤクルトスワローズ）と中田翔選手（北海道日本ハムファイターズ）の表彰式を行いました。

スカパー! では、プロ野球を盛り上げるべく、2012 年に制定された月間「スカパー! サヨナラ賞」に協賛しています。本賞は月間を通じて最もインパクトのあるサヨナラ打を放った選手を両リーグから 1 名ずつ選出し、スカパー! よりトロフィーと賞金 30 万円をお贈りします。また、スカパー! 視聴者様を表彰式にご招待し、選手へ賞品贈呈も行っております。さらに、受賞選手をより詳しくご紹介するためにスカパー! プロ野球 PR アンバサダーを務める倉持明日香が受賞選手に直撃インタビューを実施。表彰式の映像とともにスカパー! プロ野球公式 twitter (@sptv_baseball) などで動画を公開します。

5月17日（金）、今シーズン最初の月間「スカパー! サヨナラ賞」である3、4 月度の受賞選手に、セ・リーグは青木宣親選手（東京ヤクルトスワローズ）、パ・リーグは中田翔選手（北海道日本ハムファイターズ）が発表されました。発表に先駆け青木宣親選手（東京ヤクルトスワローズ）と中田翔選手（北海道日本ハムファイターズ）の表彰式を行い、トロフィーと賞金の 30 万円を贈呈しました。また、表彰式には、今年で 4 年目を迎えるスカパー! プロ野球 PR アンバサダーの倉持明日香さんが登場し、プレゼンターを務めました。



【3、4 月度「スカパー! サヨナラ賞」授賞式の様子】

「受賞選手コメント」

青木宣親選手（東京ヤクルトスワローズ）	中田翔選手（北海道日本ハムファイターズ）
<p>このような素晴らしい賞をとることができて本当に嬉しいです。12 回まで見てくださったファンの皆さんもありがとうございます。あの時は、後がない状況で、なんとか「自分が決めたい！」という気持ちで打席に立ちました。サヨナラホームランはあまり経験がないので、実際に入った時は自分でも驚きました。決めしたのは自分ですけど、チームのみんなが粘ったおかげだと感じています。今、チーム一丸となって戦えていると思いますし、これからも勝つことだけを考えながら頑張ります。</p>	<p>このような名誉ある賞をいただけて感謝しております。開幕戦のあの場面は気持ちも入りましてし、球場のボルテージも一気に上がっていたので、良い意味ですごく興奮して打席に立てたなと思います。今シーズンはチームのためにまだまだ活躍しないといけないうすし、今の状態をこれから巻き返していきたいです。ファンの皆様、いつも熱い声援、本当に感謝しています。これらかも皆さんにもっと良い試合を見せていけるように頑張りますので、これからも応援よろしくお願ひします。</p>

「受賞プレー概要」

セントラル・リーグ 青木宣親選手（東京ヤクルトスワローズ） 初受賞
<p>青木選手は、4 月 6 日（土）神宮球場で行われた対中日ドラゴンズ 2 回戦、3 対 3 と同点で迎えた延長 12 回裏最後の攻撃、2 死走者無しの場合で左翼席へ値千金の代打サヨナラ本塁打を放った。</p> <p>東京ヤクルトは、2 回裏に中村選手の本塁打で先制。4 回表に本塁打で同点に追いつかれるが、5 回裏に 3 本の長短打を集めて 2 点を奪い、すぐさま中日を突き放した。しかし、7 回表にソロ本塁打で 1 点差に迫られると、9 回表に同点に追いつかれ、延長戦に突入。延長戦では両者互角の戦いを繰り広げ、引き分けムードが漂う延長 12 回裏、この試合スタメンを外れていた青木選手が代打で登場。強振した打球は左翼席へ飛び込み 4 時間を超える熱戦に終止符を打った。青木選手のサヨナラ本塁打は、2005 年 8 月 26 日の対横浜 11 回戦以来 14 年ぶり 2 本目。また、これが自身初の代打本塁打となった。</p>
パシフィック・リーグ 中田翔選手（北海道日本ハムファイターズ） 初受賞
<p>中田選手は、3 月 29 日（金）札幌ドームで行われた対オリックス・バファローズ 1 回戦、3 対 3 と同点で迎えた延長 10 回裏 1 死満塁の場合、左中間へ劇的なサヨナラ満塁本塁打を放ち、チームに 4 年ぶりの開幕戦勝利をもたらした。</p> <p>日本ハム打線は、オリックスの山岡投手に 7 回まで 1 点に抑えられるが、1 対 3 の 8 回裏に、近藤選手のタイムリーで同点に追いつき、試合は延長戦に突入した。追いついた勢いそのまま迎えた 10 回裏、1 死 3 塁のチャンスを作ると、オリックスベンチは 2 者連続で申告敬遠の満塁策を取り、4 番の中田選手との勝負を選択。次打者席にいた中田選手は、これを見て気合が入った。カウント 1-1 からの 3 球目を打ち上げるとレフトファウルゾーンへの大飛球を放つが、オリックスのレフト小田選手は犠飛とならないよう捕球せずファウルとなった。球場のボルテージが最高潮に達した中、カウント 2-2 からの 5 球目を、今度は左中間スタンドへ豪快に叩き込んだ。開幕戦でのサヨナラ満塁本塁打は史上 3 人目の快挙。開幕戦延長戦の満塁本塁打は史上初。中田選手のサヨナラ安打は 5 本目となった。</p>

「スカパー！プロ野球 PR アンバサダー倉持明日香さんコメント」

<p>【青木宣親選手（東京ヤクルトスワローズ）の受賞に対するコメント】</p> <p>14 年ぶり 2 本目のサヨナラ本塁打、さらに初の代打本塁打ということですから希少ですね。日本に帰ってきて 2 年目の今シーズンでのサヨナラは、スワローズファンのみならず、メジャー、日本の野球ファンの期待をのせた、1 本になったなと感じました。プレーだけでなく、その存在感で若い選手を牽引するベテランの姿は昨年引き続きスワローズの好調さを象徴している選手だと思います。</p> <p>【中田翔選手（北海道日本ハムファイターズ）の受賞に対するコメント】</p> <p>開幕戦でこんなにもかっこいい主砲のサヨナラ本塁打があるものなのか？！と感じました。相手チームのオリックスは悔しい 1 本になったと思いますが、日本ハムファンでなくとも、プロ野球ファンにはシビれる 1 本だったなと思います。私は千葉で別の開幕戦を観ていたので、アプリで観ていただけですが興奮しちゃいました。若い選手も頑張っていますが、これからもチームの主軸として活躍して欲しい選手です。</p>
--

■月間「スカパー! サヨナラ賞」とは（公式サイト：<https://baseball.skyperfectv.co.jp/sayonara/>）

月間「スカパー! サヨナラ賞」は、月間を通じて最もインパクトのあるサヨナラ打を放った選手に贈られる賞として2012年に制定されました。スカパー! は2006年シーズンから「プロ野球セ・パ両リーグ公式戦全試合、プレイボールからゲームセットまで放送」（※トップ&リレー、録画放送を含む）を掲げています。「試合終了最後の1球まで真剣勝負をお届けするスカパー! 」から多くのファンに、プロ野球中継最大の魅力を伝えることができ、それがプロ野球界発展の一助となると考え、本賞へ協賛しています。また、同様の趣旨のもと2009年シーズンから、レギュラーシーズンを通じて最も劇的なサヨナラ本塁打、またはサヨナラ安打を放った選手に贈られる賞として「スカパー! ドラマティック・サヨナラ賞 年間大賞」を制定しています。

リリース情報は、スカパー! 公式サイトにも掲載されております。<https://www.skyperfectv.co.jp/>

本リリースおよび番組に関する報道関係者によるお問い合わせ先

スカパーJSAT 株式会社 プロモーション部内（ユース・プランニングセンター）
館林和哉（080-8422-0967/k-tatebayashi@ypcpr.com）・田邊恵介（090-7900-4611/k-tanabe@ypcpr.com）

スカパーJSAT 株式会社 プロモーション部
広報担当 TEL：03-5571-7296 FAX：03-5571-1752 E-mail：promotion-pr@sptvjsat.com